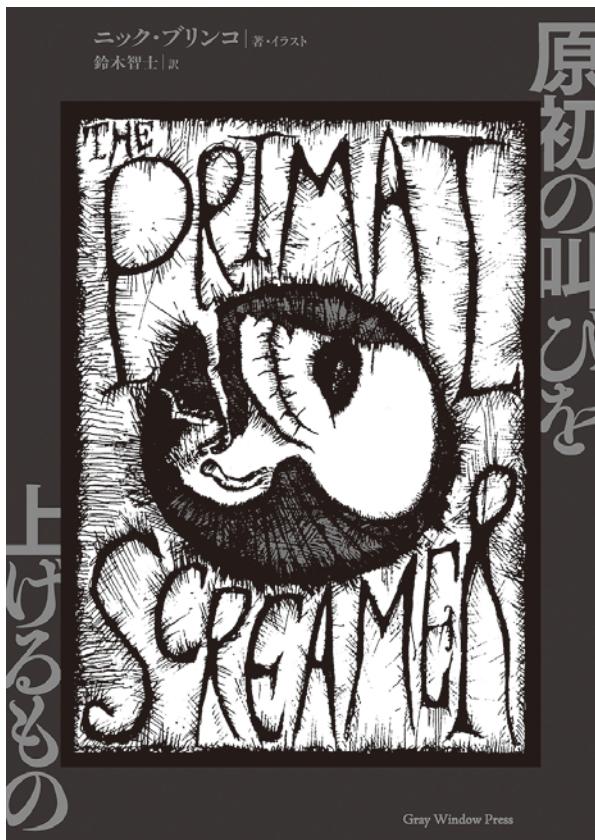


原初の叫びを上げるもの

ニック・ブリンコ 著・イラスト
鈴木 智士 訳



著者について：1961年イギリス生まれ。彼の描くイラストはパンク・シーンのみならず、アウトサイダー・アートのシーンでも高く評価され、世界中で個展が開かれている。

1980年から現在も活動を続けるUKアーティスト・パンクのカルト・バンド、Rudimentary Peniのギター・ボーカルであり、近年はアウトサイダー・アートのシーンでも評価著しい画家ニック・ブリンコによる、1995年発表のイラスト入り半自伝的小説の日本語訳。80年代初頭のロンドンのパンク・シーン、精神病、抑鬱、催眠、夢、イングランドの暗い歴史、生と死、幻視、ラヴクラフトなどを荒々しく混交させながら、精神科医の日記調で語られる、唯一無二のサイキック・アーティスト・パンク・ホラー。

訳者あとがきとして、アーティスト・パンク、バンド概史を掲載。

【あらすじ】

1979年11月20日、18歳の青年ナットは自ら両手首を切り、病院へ運び込まれた。彼を担当することになった精神科医は、ナットを支配する破滅的な感情の原因を探るため、さまざまな精神療法を試み、抑圧された幼少期を追体験することでトラウマを克服する「原初療法」を行うことを決意する。死の願望とともに生きるナットは、やがてパンク・バンドを結成し、ロンドンのスクワット、アーティスト・センターでライブを行うようになる。ナットの治療を続ける医師がその先に見たものとは……。

2026年3月27日発売 イラスト入り A5判 並製 192ページ 定価 2000円+税

Gray Window Press は、ハードコア・パンクやその周辺の文化を扱うインディペンデント出版レベルです。

取扱い取次：八木書店 ※日販、トーハン、楽天ブックスネットワーク、中央社、日教販他、取次経由可
注文FAX：03-3291-2962（八木書店）

条件：注文分のみ発送

3ヶ月以降返品可

※配本部数に余裕がないため、出荷調整をさせていただく場合があります

※返品をいただいた時に、現品の状態が良くない場合はお受けできないことがあります。

※返品の際は取次店からの逆送を防ぐために、返品了解書をご用意下さい。

貴店印

ご担当者様

様



原初の叫びを上げるもの

ニック・ブリンコ[著・イラスト] / 鈴木 智士 [訳]

発行：Gray Window Press（取扱：八木書店）

ISBN：978-4-9910725-6-7 C0097 / 定価：2000円+税



Gray Window Press

<https://graywindowpress.com/>
mail@graywindowpress.com

tel: 070-8396-0340

担当：鈴木